

令和7年1月24日

市政記者クラブ 様

健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課
担当：鈴木（電話：972-2279）
<名古屋市立大学と同時発表>

個人情報が含まれる外部記録媒体の紛失について

みだしの件につきまして、下記のとおりご報告いたします。

記

1 事案の概要

(1) 経 過

- ・令和7年1月14日（火）、介護予防・認知症予防評価推進事業の業務委託先である名古屋市立大学の職員が、事業に係る情報収集のため、学外に外部記録媒体を持ち出しました。
- ・1月15日（水）12時頃、当該職員が前日に持ち出した外部記録媒体を学内で利用しようとしたところ、当該外部記録媒体がないことに気が付き、紛失が発覚しました。
- ・その後、学内等をくまなく搜索しておりますが、現時点において発見に至っておりません。

(2) 紛失した外部記録媒体

外付けハードディスク（HDD） 1個

(3) 当該外部記録媒体に保存されていた情報（本市委託事業に関するもの）

区 分	含まれる個人情報
なごや介護予防・認知症予防プログラム事業者研修会の参加者に関する情報	平成30年9月13日及び19日開催の研修会の様子を撮影した映像（出席者）82人
運動型通所サービスの利用者に関する情報	平成28年6月～令和3年3月の利用者に係る被保険者番号、生年月日、年齢、性別、要介護認定区分、アセスメント結果、事業所番号（933人分）（※）
ミニデイ型通所サービスの利用者に関する情報	平成28年6月～令和3年3月の利用者に係る被保険者番号、生年月日、年齢、性別、要介護認定区分、アセスメント結果、事業所番号（280人分）（※）

(※)当該個人情報は、本市が有する情報と照合すること等により個人を特定することが可能となりますが、氏名や住所、電話番号等の連絡先が含まれていないため、これらの情報だけで個人の特定につながる可能性は低いと考えられます。

2 対 応

名古屋市立大学と協議の上、適切に対応してまいります。

3 再発防止策

業務委託先に対して、個人情報保護の重要性について改めて注意喚起を行うとともに、外部記録媒体の利用を含む個人情報の管理について厳重かつ適切に取り扱うよう指示し、再発防止に努めてまいります。